

2025年 第17回神奈川県春季少年少女空手道選手権大会

- 兼 2025年 文部科学大臣旗 第25回全日本少年少女空手道選手権大会 予選会・二次予選会
兼 2025年 笹川杯 第14回関東少年少女空手道選手権大会 予選会・二次予選会
兼 2025年 第33回全国中学生空手道選手権大会 神奈川県予選会
兼 2025年 第28回関東中学生大会神奈川県予選会（参考大会）

実施案内

- 1 主催・主管 神奈川県空手道連盟
- 2 後援・協賛 (公財)全日本空手道連盟 県下各地区・市空手道連盟
- 3 開催日時 **2025年5月18日(日)** 役員集合(補助審判員を含む) 8時30分～
- 4 会場 海老名総合運動公園体育館(海老名市)
※入館する全ての者が個人として感染症対策を継続する
※IDカード不携帯者は、いかなる者も入館不可となる(県連会員登録必須)
- 5 入場制限 出場選手実数分の同伴者用IDカードを各団体に当日配布
(団体戦出場1チームは1名とカウント)
※競技を終えた選手と同行者は、競技終了後直ちに帰宅する
※メディカルサポートIDカードの請求について(大会参加上の注意参照)
- 6 パーソナルコーチ登録 コート内への入場制限およびパーソナルコーチ登録について
(登録の条件等、詳細は大会参加上の注意を参照)
 - 1) 同伴者用IDカードでのコート内入場を認めない
 - 2) コート内への入場は、選手・パーソナルコーチに限定する
 - 3) コートへの入場/退場では、選手・パーソナルコーチはIDカードのバーコードチェックを受ける
 - 4) パーソナルコーチは、担当する選手と一緒に入場・退場しなければならない
※パーソナルコーチ単独での入場・退場は認めない
 - 5) パーソナルコーチ登録は任意とし、登録料を1,000円とする
- 7 開館入場 **8時50分 小学生各学年男女選手・中学生(男女団体形・団体組手)**
12時30分 中学生(男女個人形・個人組手)
- 8 競技種目 (小学生)各学年別、各男女別の形個人戦・組手個人戦
※2025年第25回全少本選会出場権保有者は実施要項5に新学年で表示
 - ① 小学1年生は一次予選会
 - ② 小学2年生～6年生は二次予選会(一次予選会5位までの8選手)
 - ③ 全少出場権保持者は関東少年少女大会への出場選手とする
- 9 競技種目 (中学生)※団体戦のメンバーは実施要項11及び14を参照(参加条件に注意)
 - ① (中学生団体戦)各団体別、男女別の形団体戦・組手団体戦
 - ② (中学生個人戦)各男女別の形個人戦・組手個人戦

- 10 実施要項 神奈川県空手道連盟ホームページ掲載（新着ダウンロード内参照）
- 11 申し込み ① 申込期間 【期日厳守】 3月19日（水）～4月9日（水）
（大会窓口） ② 申込先 各団体より下記PCメールのみの受付：富士ソフト企画株式会社
karate-youth@fsk-inc.co.jp 0467 - 47 - 5944 ※FAX 不可
- 12 登録入金 ※全空連会員登録は実施要項 17 を参照（インターネットで各自登録）
※神空連会員登録は実施要項 18 を参照（みずほ銀行横浜中央支店へ振込）
※大会参加費振込は実施要項 19 を参照（郵便局備え付け払込取扱票使用）
- 13 PCアクセス 神奈川県空手道連盟ホームページと入力 ※実施要項のダウンロード等
神奈川県空手道連盟 大会部会 部会長 行田 元
<g.hazime@k-sekiyuu.co.jp>

実施要項

- 1 開催日時 **2025年5月18日(日)** 8時30分 役員集合(補助審判員を含む)
審判会議 8時40分～(コート長のみアリーナ本部席前に集合)
補助審判員 8時40分～(アリーナ本部席前)
開館入場 8時50分～(小学生)(中学生男女団体形・団体組手)
午後入館 12時30分～(中学生男女個人形・組手)
※開会式及び閉会式は行わない
- 2 会場 海老名総合運動公園体育館(海老名市)
※入館する全ての者は引き続き感染症対策を行うこと
※IDカード不携帯者は、いかなる者も入館不可となる(県連会員登録必須)
- 3 入場制限 出場者実数分の同伴者IDカード(午前IDカードと午後IDカード)を各団体に当日配布 ※競技を終えた選手と同行者は、競技終了後直ちに帰宅する
- 4 大会協力 (審判員) ※出場選手数5名までは1名、9名までは2名、10名以上の団体は3名以上の協力を必須する
(補助審判員) ※上記協力不可の団体は協力不可人数1名につき5,000円の協力金を納付する
※上記協力金については 団体戦出場1チームは1名とカウントする
- 5 シード権
- | |
|---|
| ※2025年第25回全少本選会出場権保有者(新学年で表示)
古屋 愛杏(小2年女子組手) 上杉 遥乃(小3年女子組手)
渡辺 倫士(小4年男子組手) 崎田 空(小3男子形) 曾根 真斗(小3年男子形)
吉満 奈桜子(小3年女子形) 小島 実紗(小6年女子形) |
| ※2025年第33回全中本選会出場権保有者(3/19時点)
金子 右京(男子個人組手 西谷中学校) 前田 麻明吏(男子個人組手 新羽中学校)
山本 はな(女子個人組手 新羽中学校)
※出場申し込み後に、3/28～30の全中選抜で優勝した選手は追加で出場権獲得となるので、県連事務局より連絡いたします。 |
- 6 競技方法 (公財)全日本空手道連盟競技規定及び本大会申し合わせ事項に基づく
※一部大会審判団の申し合わせ事項とする(小学生・中学生共有)
① 県連IDカードを携帯する(常時携帯する事・IDカード不携帯は参加不可)
② 道着の胸マークは団体名・道場名を必着とする
- 7 競技種目 (小学生)各学年別、各男女別の形個人戦・組手個人戦
① 小学1年生は一次予選会(形・組手共にトーナメント方式)
② 小学2年生～6年生は二次予選会(各一次予選5位までの8選手)
※前年度全国大会3位以内はシード参加選手(県予選会免除・実施要項5参照)
※全少本選会への県代表は各カテゴリー2名(増員予定)(シード参加選手を除く)
※関少大会への県代表は各カテゴリー4名(全少シード選手を優先する)
※関少大会のみ形・組手のダブルエントリーを可とする(全少選抜に準じる)

- 8 安全具 (小学生) 全日本空手道連盟指定・検定の安全具を使用 (検定品以外の防具は使用不可)
リバーシブル拳サポーター、メンホーVI以降、ボディプロテクター
ファールカップ (小学3年以上必須)、シンガード・インステップガード
- 9 小学1年 競技場内への保護者の入場は認めない (パーソナルコーチのみ入場可)
 <<形>> フラッグ制とする (2名同時演武・決勝のみ1名演武)
 ① ベスト8が決定されるまで全空連基本形1~4より演武する (繰り返し可)
 ② ベスト8決定以降は、①で使用していない基本形・全空連第1・2指定形より選ぶ (繰り返し可)
 <<組手>>
 ① トーナメント制 (6ポイント先取・正味1分、2024年規定に準ずる)
 ※双方同時6ポイント以上到達・または同点の場合は下記の順にて勝敗を判定する。
 ①先取の有無→②BPの有無と本数→③副審4名による判定→④主審による判定
 ② 3位は2名、但し代表順位を決める決定戦を行う
 ③ 10セコンドルールを適用しない
- 10 小2年~6年 競技場内への保護者の入場は認めない (パーソナルコーチのみ入場可)
 <<形>> 得点制 (ラウンド制・1名演武)
 ① 第1ラウンドは全空連基本形1・2・3・4より選び演武を行ない、
得点上位4名が第2ラウンドに進む
 ② 第2ラウンド (メダルマッチ) は第1ラウンドで使用していない基本形及び
全空連第1・第2指定形より選ぶ
 ③ 同点の場合は電子システムによる同点の解決を採用する。なお、それでも
同点の場合は同点の選手による再演武を行い勝者を決定する。
再演武はそのラウンドで使用した形は繰り返す事はできない。第2ラウンドで
再演武の場合は、第1ラウンドで使用した形も演武する事ができる。
第1ラウンドで再演武の場合に使用した形はその後のラウンドで使用できる
 ④ 帯については第1・2ラウンドともに男子は青、女子は赤を着用とする
 <<組手>>
 ① トーナメント方式 (競技時間はフルタイム1分30秒・6ポイント差)
 ② 3位は2名、但し代表順位を決める決定戦を行う
 ③ 10セコンドルールを適用する
- 11 競技種目 (中学生個人戦) 各男女別の形競技及び組手競技
 ① 令和7年3月開催中学生選抜大会 (未来くん杯) 優勝者は全中シード選手
となるなる為、本大会 (県予選) は参加不可となる
 ② 全国大会への県代表は各カテゴリー2名
 ③ 関東大会県代表は各カテゴリー4名 (東京都7月開催)
(全中スーパーシード選手を優先した出場枠となる)

(中学生団体戦) 各男女別の形競技及び組手競技

- ① 団体戦のメンバーは同一中学校、同一クラブチーム、同一道場在籍の生徒で構成される (必須条件)
ただし要項5 個人戦シード権確保選手は、団体戦のみ参加可能とする
※胸マークは出場する中学校、クラブチーム、道場のマークに統一すること
テープなどで元のマークを覆い、学校名等を記載することも可とする
※2025年度より参加資格に変更あり (要項14 参加資格を確認)
- ② 全国大会への県代表は各カテゴリー2チーム
- ③ 関東大会県代表はカテゴリー2チーム (東京都 7月開催)
- ④ 3位が2チームの場合のみ、第3・4代表の順位戦を行なう
- ⑤ 個人戦と団体戦の出場団体 (中学校、クラブチーム、道場) が同一でなければならない。

12 競技方法

《 個人形 》

フラッグ制・トーナメント方式

※形は全空連指定形リスト・得意形リストより選択する

※2名同時演武 (斜め入場) 準決勝より (3位決定戦含む) 1名ずつ演武

- ① 1・2回戦は第1指定形 (繰り返し可)
- ② 3回戦は第2指定形
- ③ 4回戦以降は得意形 (3回戦までに使用していない指定形は可・繰り返し可)

※トーナメント表確定後、ラウンド数と演武形確認表の公開をする

《 個人組手 》

《 団体組手 》 トーナメント方式 (ルールは同様とする)

- ① 競技時間はフルタイム1分30秒・6ポイント差
- ② 10秒ルールを適用する
- ③ 3位が2名、2チームの場合、第3・4代表の順位戦を行なう

《 団体形 》

出場数が5チームを超える場合は、下記得点制

- ① 第1ラウンドは全空連第1指定形より演武する
- ② 第2ラウンドは全空連第2指定形及び第1ラウンドで使用していない指定形又は得意形より演武する (第2ラウンドが決勝及び順位決め戦の場合同様とする) (第3ラウンドがある場合は、第2ラウンドで演武した形の繰り返しを可とする)

《 団体形 》

出場数が4チーム以下の場合は、下記得点制

※下記①と②の合計点

- ① 全空連第1指定形より演武する
- ② 全空連第2指定形及び第1ラウンドで使用していない指定形又は得意形より演武する

《 団体組手 》

① 全国中学校空手道選手権大会競技規定に準ずる

13 安全具

JKF 指定・検定品、(他の安全具では出場不可)

(中学生)

- ① 拳サポーター (赤・青)・ニューメンホー (VI・VII)
シンガード・インステップガード (白のみ・赤青は不可)
- ② ボディプロテクター (男女共に道着内に必着)
- ③ ファールカップ (男子は道着内に必着)

【小学生】

神奈川県空手道連盟加盟団体に属し、本年度の全空連会員及び県連会員登録済みの者

※2025年度より県内在住、在校の必要はありません。但し、他の都道府県での

全国大会予選会重複出場登録は不可です

上記の出場資格違反事項が発覚の場合、当該選手の予選会、本大会出場権を取り消し
年度内の他の県大会出場は認めない

当該選手が上部大会出場資格を得た場合は、当該選手と対戦した選手にて繰り上げ
出場のための選考試合を行ない、代表を決定とする

(または繰り上げ出場は無し)

※全空連会員登録及び県連会員登録を必須とする

【中学生】

神奈川県空手道連盟加盟団体に属し、本年度の全空連会員及び県連会員登録済みの者

(1) 中学校単位もしくはクラブチーム（道場も含む）単位とする

神奈川県内に拠点のある次の① ② ③のいずれかに所属していなければならない

- ① 神奈川県内中学校の在校選手
- ② 神奈川県内クラブチーム所属選手
- ③ 神奈川県内道場所属選手

※② ③で参加する選手は、神奈川県以外の中学校に所属する選手でも参加出来る

※②クラブチーム所属選手には、拠点校方式(※注1)、地域合同部活動(※注2)
の選手を含むものとする。

※一人の選手が、上記①から③で、複数の団体に所属する時、同一の団体からの
参加のみ認める。(複数団体よりの参加を認めない) **※ 厳 守**

※複数の都道府県の予選会に参加した選手は、本大会の出場は認めない

※個人戦、団体戦の出場選手で上記の出場資格違反事項が発覚した場合は、
当該選手及び団体の予選会、本大会出場権を取り消しとし、年度内の他の
県大会出場は認めない

当該選手、団体が上部大会出場資格を得た場合は、当該選手、団体と対戦し敗退
した選手及び団体にて繰り上げ出場のための選考試合を行ない、代表を決定する
(または繰り上げ出場は無し)

(2) 拠点校方式(※注1)もしくは地域合同部活動(※注2)での出場は認める

(3) 個人戦と団体戦は同じ団体から申し込む。なお、予選会は1つの学校対抗
もしくはクラブチーム(道場も含む)のいずれか一方でしかエントリーは
できない。予選会で敗退したチームの選手が、別のチームに移籍して全国大会
に出場することは認めない

(全中本大会には学校名での出場となる)

※注1・・・拠点校方式とは、在籍校に希望する部活動がない、希望する部活動は
あるが専門的に指導できる顧問がない場合に、参加を希望する生徒を一つの
学校が受け入れる方式(文部科学省HP)

※注2・・・地域合同部活動とは、自治体が部活動を学校単位から地域単位の
取り組みしたもの

問い合わせ先：事務局長 吉本秀之<jimukyoku.kanagawakarate@gmail.com>

- 15 参加料 個人種目 1種目出場 / 4,000円・2種目 / 6,000円・団体1チーム/ 9,000円
※必ず4月1日(火)～4月9日(水)の間に振り込み事(出場費等の返金不可)
- 16 申し込み (1) 申込期間 **【期日厳守】3月19日(水)～4月9日(水)**
(2) 申込先 各団体より直接下記富士ソフト企画(株)PCメールへ申し込み
(大会申し込み窓口) **karate-youth@fsk-inc.co.jp**
(3) 上記、県選手権大会のメールアドレスと間違えないよう申し込みの事(期日厳守の事)
※締め切り以降のエントリー追加や変更は不可、出場費等の返金も不可のため注意の事
例年多くのエントリー間違いや振り込み間違いが発生しております。今年度より厳に対応
しますので、各団体は必ず間違いの無いように申し込み前に再度ご確認をお願いします。
- 17 全空連会員 全空連会員登録と入金方法の詳細 (全空連会員カードの発行・一年登録 3,000円)
①新規登録(各自がインターネット上からの会員登録をする)全日本空手道連盟
のホームページの**【2025年度会員登録】**メニューへアクセスして会員登録を行う
(登録料3,000円の入金は、会員ごとのクレジット決済またはコンビニでのお支払い)
②更新登録(各自が全日本空手道連盟のホームページの**【JKF会員マイページ】**
(メニューへアクセスして会員登録の更新を行う)
(登録料3,000円の入金は、会員ごとのクレジット決済またはコンビニでのお支払い)
③上記インターネットのご使用が出来ない方は、所属団体の代表を通して下記へ連絡の事
④全空連会員新発行カードの発送について(会員登録住所へ全日本空手道連盟より直接送付)
⑤全空連会員新発行カードの有効期限については、マイページ登録画面で確認可能
問合せ先 会員普及部会メールアドレス<kanagawa.kaiinfukyu@gmail.com>
- 18 県連会員 県連会員登録と入金方法の詳細(県連IDカードの発行)
①大会参加者は2025年度県連会員登録を必須とする
②申請中の場合は申請書の提示により臨時会員証の発行をする(不携帯は参加不可)
③県連会員登録料一律1,000円(大会中止の時の返金不可)
④県連会員申込書入力には会員申込書の灰色セルに必要な事項を入力して下さい
※会員情報の誤字等による再発行は、再発行費用として1枚1,000円となる
問合せ先 県連会員問い合わせ先 富士ソフト企画
神奈川県連 会員申込窓口<kn_entry@fsk-inc.co.jp>
- 入金方法 ①大会参加費の口座とは別です。大会参加費と一緒に振り込まないでください。
②**振込名義には県連登録ID番号、団体名(必ず県連の登録名)を記載すること**
③県連会員登録料(会員証): 1,000円/人
- 入金先 振込口座: みずほ銀行 横浜中央支店 (普) 1311342
神奈川県空手道連盟 会員普及委員会
- 入金問合せ先 会員普及部会まで
問合せ先 会員普及部会メールアドレス<kanagawa.kaiinfukyu@gmail.com>

19 参加費振込 ①大会参加費、プログラム代、協力金は郵便局「払込取扱票」を使用し払い込むこと

① 下記の記入例を参考の上、記入のこと **振込期間4月1日(火)～9日(水)**
 注1・通信欄に県連団体ID番号、登録団体名、大会名、入金内訳を正確に記入の事

(口座記号番号) 00270-6-111332 加入者名 神奈川県空手道連盟
 * 問い合わせ先 財務部会 部会長 紅林秀幸 <kurebayashi19@yahoo.co.jp

口座記号・口座番号・加入者名を記入
 0270-6-11332

金額を記入 (申込書と差異のない金額)

通信欄に大会名・団体名・申し込み内容を記載してください。

- 20 表彰 個人各種目ベスト8入賞選手に賞状、1位～3位(2名)までにメダルを授与
 団体競技ベスト4入賞選手全員に賞状、1位～3位に盾(1団体に1個)を授与
 表彰は種目毎に行う(表彰対象選手は試合後そのまま待機の事)
- 21 傷害処理 選手は健康保険証を持参すること(大会当日の医療行為は応急処置のみとする)
- 22 抽選会 本大会実行委員会の指名する運営委員によりトーナメントの作成をする(リモート開催)
 運営委員(事務局、大会部会、財務部会、審判部会、ジュニア強化部会)
- 23 審判員 8コート設営、82名の審判員と40名の補助審判員を募る
 コートテーブルは当日の審判員と登録された補助審判員が務める
 ※選手を登録する団体は、役員・審判員若しくは補助審判員の登録・協力を必須とする
 ※出場選手数5名までは1名、9名までは2名、10名以上の団体は3名以上の協力を必須する
 ※上記協力不可の団体は協力不可人数1名につき5000円の協力金を納付する
 ※上記協力金については団体戦出場1チームは1名とカウントする
 ※審判員(補助審判員)は2025年県連会員登録を必須とする

- 24 緊急連絡 緊急時の連絡は各道場の所属長とする
- 25 表彰 ①形、組手とも3位までにメダルを授与、ベスト8以上に賞状を授与
②表彰は、各種目決勝戦終了後、随時実施する（表彰対象選手は競技場内で待機する）
- 26 安全対策 ① 参加選手は、必ず「スポーツ安全保険」に加入する
② 当日の事故は、大会ドクターが応急処置をする
- 27 運営会議 リモートでの実施（①プログラムデータの作成チーム・②トーナメント表の作成チーム）
① 事務局、大会部会、審判部会、富士ソフト企画
② 事務局、強化部会、大会部会、富士ソフト企画でのトーナメント表の作成
- 28 コート設営 8コート設営予定
- 29 選手欠席 ① 入場時バーコード読み取りチェックを受けなかった選手は欠席扱いとなる
② 団体受付の際、受付係へ欠席選手名を必ず報告の事
- 30 広告協賛 全面⇒3万円（協賛企業へは大会会場販売ブースを無料提供する）

大会参加上の注意の詳細（連絡責任者・選手）

※当日の選手登録・変更不可、再度確認の事（学年の記入間違い・申し込み忘れ等）

《注意入館》 ※入館する全ての者は引き続き感染症対策を行うこと

※IDカード不携帯者は、いかなる者も入館不可となる（県連会員登録必須）

《パーソナルコーチ》

1) パーソナルコーチの登録において全空連資格等の条件を一切求めない

2) パーソナルコーチの登録において県連会員登録等の条件を一切求めない

3) パーソナルコーチは実施案内5の入場制限と別枠でIDカードの発行をする

4) 受付では選手・パーソナルコーチ毎にIDカードのバーコードチェックを受ける

5) パーソナルコーチ登録は任意とし、登録料を1,000円とする

4) パーソナルコーチは登録選手と同期し、登録選手以外の他の選手のコーチは不可とする

※兄弟・姉妹等で選手参加する場合、父親は姉・母親は弟のパーソナルコーチ登録を可とするが、両親はそれぞれにパーソナルコーチ登録料1,000円を納めることを必須とする。

※また兄弟・姉妹等と同じパーソナルコーチが登録する際も、それぞれに登録料1,000円を納める

6) パーソナルコーチは常にIDカードを携帯する

7) パーソナルコーチは、審判員との区別がつく地味なカジュアルフォーマルを着用

8) パーソナルコーチは選手後方にコーチ席を設置する（室内履きを用意する）

9) パーソナルコーチは選手に対し声援・アドバイスをすることは不可とするが、コーチ席での動画撮影を許可する。ただし抗議の資料とすること及びSNS等へのアップを禁ずる

10) 納入後の登録費はいかなる場合でも返金不可

《入館について》 ※入館する全ての者は引き続き感染症対策を行うこと

※ I Dカード不携帯者は、いかなる者も入館不可となる（県連会員登録必須）

《メディカルサポート ID カード》

※アリーナ内への付き添い希望の選手及び保護者は下記を実行委員会へ提出の事
（医師の証明書・診断書・身体障がい者証明等の提出必須）

《応 援》 ① 応援は拍手のみ（選手同士のハイタッチ・握手の禁止）

《受 付》 ① 上記終了後、団体毎に受付をする
② プログラム 1 冊 200 円予約販売と当日販売（各団体への無料配布無し）
※中止となった場合プログラム代金の返金不可
※トーナメント表の公開（トーナメント表確定後、県連 HP に掲載）

《服 装》 ① 全空連競技規定による服装、その他の順守(空手着の袖、裾の長さ等)

《更 衣》 ① 更衣室を利用する

《飲 食》 ① 更衣室での飲食は禁止（昼食等は観客席等を利用）

《喫 煙》 ① 全施設内喫煙の禁止（喫煙場所以外での敷地内全ての場所での喫煙の禁止）
※駐車場等、屋外でも同様となります。皆様のご協力をお願いいたします。

《体育館利用上の留意事項》

- ① 昼食については、観客席を利用することが出来る
- ② フロアー・更衣室内、練習会場内での飲食は禁止（観客席でのみ飲食可）
- ③ 素足のままフロアー外へ出ないこと
- ④ ゴミは各自持ち帰りの事（各出場団体徹底）
- ⑤ 廊下・ロビーでのウォーミングアップや練習は厳禁
（アップは 1 F 小体育室・3 F 柔道場・剣道場を使用する）
- ⑥ 体育館のコンセントは使用不可（ビデオ等の電源使用は電力の盗難行為となる）
- ⑦ フロアー内でのビデオ・写真撮影禁止（観客席からの赤外線照射等の厳禁）

《開会式》① 開会式はなし（第一競技の出場者は各コートでバーコードチェックを受ける）
② 第一競技の出場選手は出場する各コート赤・青のコーナーに分かれて待機する
③ 他の選手は観客席で待機する（出場選手はアナウンスに従い各コートに集合する）

《閉会式》① 閉会式なし（各競技終了した選手は速やかに退館の事）

《招 集》 ① 各ラウンドでの挨拶なし、選手は出場する各コート及びコーナーに各自移動
② コール（呼び出し）時の不在は、棄権扱いになる